

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2020年 2月 8日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」高田校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			
	②	職員の配置数は適切であるか		<input type="radio"/>		
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>			
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		<input type="radio"/>		
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			定期的に研修を行い、資質の向上を目指しています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			定期的にアセスメントを行い、ニーズに合った計画を作成するようにしています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			職員間の話し合いを頻繁に行い、利用者の状況に合わせて支援内容を工夫しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			利用者の状況に応じて集団活動に参加していただけるようお声かけをしています。
⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		<input type="radio"/>		支援についての情報交換を頻繁に行うようにしています。	

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		利用者のその日の様子等について情報を共有し、次回の支援に向けて役立てるようになっています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか		○		
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか		○		
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか		○		
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○		
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		○		学校との連携を希望される方にはその都度連携を行い、情報共有をしています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	まだ対象になる利用者がいないので、今後必要な状況になったときには情報提供していきたいと思います。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		○		港北自立支援協議会に参加し、地域の情報等を得て支援に活かせるようにしています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか		○		フィードバック時にお話をうかがい課題等について共通理解できるようにしています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	相談支援の際にペアレントトレーニングを行うこともあります。
	保護	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		○	

者への説明責任等	③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		フィードバック時や事業所内相談支援時にお話をうかがい、助言・支援を行えるようにしています。
	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	現在は行っていませんが、希望がある場合には検討していきます。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		苦情があった場合には、適切に対応するようにしています。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		お便りやホームページ等で活動内容等を紹介しています。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○		
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		教室内にマニュアルを用意し、いつでも見られるようにしています。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		定期的に訓練を行い、地域情報等についても職員が理解できるようにしています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		虐待防止研修を定期的に行っています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		身体拘束について契約時に説明しています。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ヒヤリハットについて記録を残し、職員間で情報を共有しています。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2020 年 2 月 8 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」高田 校

保護者等数（児童数）： 34 回収数： 24 割合： 70 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	23	1		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	22	2		先生によって専門性にばらつきがあるのが見受けられます。 それぞれ個性があり、接し方も違うので変わると戸惑うことがある。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	19	5		
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	22	2		
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	22	2		
保護者への説明等	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	15	5	学童に通っているもので、「きらり」には特に求めている。 参加する機会がこちらの都合で出来ていない。
	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	24			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	24			
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	20	3		他事業所では年に1, 2回程面談を行っていただいているので、可能であれば日程を設けていただけると幸いです。 成長を都度、親身に聞いてくださり、アドバイス、支援していただいている。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	14	7	現在は行っていませんが、希望がある場合には検討していきます。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	16	6		苦情無し。

	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	23	1	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	22	2	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	23	1	
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	20	4	教室内にマニュアルを用意し、いつでも見られるようにしています。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	13	11	定期的に訓練を行い、非常災害の発生に対応できるようにしています。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	21	1	とても楽しみにしている。 来ると楽しいようです。 疲れていても通うことをとても楽しみにしている。学習も楽しくできている。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	22		子どもの様子や状況により工夫をしていただいていると思います。毎週通うことを楽しみにしているのでありがとうございます。 現状の課題に沿って苦手なところを伸ばしていただいている。日々成長を感じる。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。